

# 町民農園オープンから1年半…



町では、生ごみなどの食物の残りを堆肥化することにより、野菜や花の栽培に活かし、資源（生ごみ）の循環型社会（リサイクル）を体験してもらおうと、昨年4月、鳥越の高原公園近くに町民農園をオープンしました。

現在5人の方々が野菜づくりを楽しんでおられます。（関連記事8・9ページへ）

広報みしま  
11月号 vol.416

発行／三島町役場〔代表：遠藤鐵四郎〕  
編集／総務課（庶務係）  
〒940-2392  
新潟県三島郡三島町大字上岩井1261-1  
TEL 0258-42-2221  
FAX 0258-42-2154  
http://www.town.mishima.niigata.jp/  
E-mail syomu@town.mishima.niigata.jp  
印刷／あかつき印刷株式会社

## ダイヤル案内

ガス企業団 ☎42-2671  
水道企業団 ☎72-2259  
みしま中央会館 ☎42-2222  
与板郷消防署(斉場) ☎72-2572  
みしま交流センター ☎42-2223  
三島町体育館 ☎42-2756



▶逆谷側から見た峠「峠」付近山道



## 林道開通記念碑と石仏(逆谷)

逆谷地内を、逆谷川と県道阿弥陀瀬上条線が並列して走っている。集落の下手の、人家が途切れる辺りから「大津山手三号線」(林道)が東側の山手に向かって通っている。この林道は、与板の七曲りに繋がり城山の裏手に出る。――現在は町道出雲崎・与板線と呼ばれているが、かつては県道であった。地元の人々が「峠」と呼んでいる与板との境に、高さ四m程のみかげ石の

林道開通記念碑が建っている。裏面には

昭和七年八月起工 総経費金五千元  
昭和九年十二月竣功 縣補助金千七百五十円

とある。今も改修前の山道を杉林の中に辿ることが出来る。小さな土盛り塚と小振りの地蔵様も遺っている。大正九年の「大津村道路全図」では大沢本線延長三百六十間 与板貫道とある。逆谷 中野紀一さん(明治四十五年生れ)の昔語りの中で「焚き物類(一束二〜三銭)や時には藪をこの道を通って与板へ担いで行ったという。実は逆谷脇野町停車場線が昭和六年一月に認可され(工費三千八百四十二円 補助費 千円)昭和八年一月に竣工している。前述の林道工事は、この期間中に始まったわけである。

また記念碑の傍に、小さな御堂があり、中に薬師如来像が安置されている。高さ七十一cm程で半円状の石材に浮彫り風にした立派な石仏である。厚さ二十cm程の側面に、

昭和十年五月 上組村横枕  
施主逆谷村 石工  
◎本多清七郎

①星野千吉  
と刻んである。この二人については、語る事が沢山あるが、今回は簡単に触れておこう。  
①星野千吉さん(現千蔵方)



▲林道開通記念碑と薬師如来像

は、慶応三年(一八六七)生まれ。若い頃木挽きで上州へ行き養蚕を知り、逆谷で製糸業を十二〜三人も雇って昭和の初期までやった。寛益寺、日吉神社などにこの人の寄進の石造物がいっぱいある。(北部保育所に、かつての天枝時代の二宮像も。広報みしま平成十四年七月号参照)昭和二十三年八十三歳で没。

◎本多清七郎さん(現横枕本多実方)は、昭和十九年六十六歳で亡くなったが、この人の作品は、この付近では、寛益寺、与板称念寺などに残っている。なかなかの腕の石工であったようだ。昭和前期の時代を映す記念碑と石仏の物語である。

(文 中村勝榮)

※十月号文中のふりがな訂正  
・頭(影)徳碑  
・観(影)幸吉

## みしまの植物 ③

### ツルマサキ (ニシキキ科)

方言 不明

常緑のつる性木本。茎の各所から気根をだし、樹木に附着してよじ上り、高さ一〇mにもなる。花は淡緑色で小さく目立たない。果実は秋熟すと裂け、橙赤色の仮種皮(肉質で種子を包む膜状のもの)が現れると美しい。町内各地の山地に自生する。鳥越小木ノ城登山口西方にある供養塚のエノキに絡む幹周七〜八cmの木は見事。本種と果実が似ている同属のマサキ(方言「たまつばき」)は、垣根などによく植えられる。



撮影日 二〇〇二年一〇月二〇日  
場所 鳥越字唐崎  
(写真・文 奈良場正一)

町空手道スポーツ少年団は、昭和61年に発足以来、空手道の発展・普及を通じ青少年の健全な育成に貢献。確立された指導体制の下、県内はもとより全国レベルの大会へ選手を輩出し、競技力向上にも努めてきました。

また、学校や地域、町が主催する行事にも積極的に協力。参加し、地域活動の活性化に貢献するなど、あらゆる分野において他のスポーツ団体の模範となりました。今回こうした長年の活動成果が高く評価されたものです。



空手道スポーツ少年団に  
文部科学大臣表彰

町空手道スポーツ少年団は、昭和61年に発足以来、空手道の発展・普及を通じ青少年の健全な育成に貢献。確立された指導体制の下、県内はもとより全国レベルの大会へ選手を輩出し、競技力向上にも努めてきました。

# まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介します。あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。

## 町内7か所めの 信号機が

# 点灯



脇野町日之出町交差点に信号機が設置され、先ごろ遠藤町長をはじめ、赤塚幸夫与板警察署長、小林正男町交通安全協会会長ら交通関係者のほか、国・県道沿いにお住まいの地元の方々20人ほどが出席して、点灯式が行われました。

国・県道がちょうど交差するこの地点は、朝夕の通勤・通学時間帯ともなると優先道路への進入が困難となるばかりでなく、

歩行者の道路横断もままならぬ状況にありました。また昨年10月の中永トンネル開通もあり、以前から信号機の設置が望まれていました。

今後は、こうした交通機関の混雑も解消され、スムーズな交通環境が実現し、ひいては交通事故の減少につながるものと期待されます。

今回の設置で、町内設置の信号機は全部で7か所となりました。

## 第30回町産業まつり

### 農林産物品評会 24名を表彰

※敬称略



- 《野菜部門》
- ▼最優秀賞 西原トミ(気比宮・長いも)
  - ▼優秀賞 中村良子(七日市・こんにゃく)、椋澤アイ子(脇野町・長ねぎ)、西山ハナ(気比宮・里いも) ▼優良賞 椋澤和枝(鳥越・キャベツ)、椋澤米子(脇野町・カリフラワー)、中川信(同・里いも)、中川美代江(同・タマネギ)、小林ヤイ(瓜生・ニンニク)、本村トシ(同・食用菊) 小熊恒夫(藤川・生姜)、増間キク(宮沢・じゃがいも) ▼努力賞 元井ミユ(上岩井・さつまいも)
- 《穀類部門》
- ▼最優秀賞 中川二吉(脇野町・大豆)
  - ▼優秀賞 椋澤米子(同・大豆) ▼優良賞 小川キミ子(蓮花寺・あずき)、小熊マツノ(藤川・黒豆) ▼努力賞 平原千枝(藤川・落花生)
- 《果樹部門》
- ▼最優秀賞 片桐真治(瓜生・かき) ▼優秀賞 木村文夫(瓜生・キウイ) ▼優良賞 片桐大(新保・なし) ▼努力賞 永村正子(七日市・さくら)
- 《林産物部門》
- ▼最優秀賞 田中利英(上条・くり) ▼優秀賞 安達フミ(七日市・ぎんなん) ▼優良賞 難波武志(中永・なめこ)

### 十一月俳句 (紅葉吟社)

- ◎秋深し仁王の殿の真暗がり  
原 遊子
- 晩秋や大杉天を支へをり  
棚橋 比呂志
- 千年の幹に廻す手秋時雨  
桜井 草子
- 秋深き親鸞座せる西照寺  
結城 老松
- 築地塀少し崩れて秋時雨  
小林 終子
- 大杉の天辺にある秋の空  
稲垣 和江
- 給手紙を描くために挽ぐ穂の果  
中村 遊雲
- 杉道の熱れてこぼる、山葡萄  
丸山 むつ
- 初あられ雨の道路に跳ねて消え  
安達 南風
- 大鍋を家族の囲むなめこ汁  
木戸 恵津
- 落葉焚く煙の行方や昼の月  
難波 千代女
- 秋気澄み佐渡の山々近くなり  
遠藤 カズ
- 泰然と親鸞像や深む秋  
大滝 著風
- 先月号訂正  
誤 ふるさとの踏台伝い鶏頭花  
正 ふるさとの踏石伝い鶏頭花  
桜井 草子

## 生きがい 講座紹介

### 高い芸術性に 一度は触れてみたい 焼物講座 (陶友庵)

焼物講座は、かつての教員住宅を改装した施設「陶友庵」で、月1回のペースで行われています。老人クラブのメンバーを中心に十数名の方が、講師の大平さん(与板町在住)の指導のもと、作陶に励んでおられます。

毎年10月の美術祭や、3月の作品発表会には、茶わん、カップ、お皿、床飾りなど個性あふれる作品を出品されています。小粋でおしゃれ、高い芸術性に一度は触れてみたいものです。



# 防災

## いざというときに備えて

自主防災組織を中心とした地域住民の防災意識の啓発と、防災関係機関相互の連携強化を図ることを目的として、先ごろ町総合防災訓練が実施されました。

当日は脇野町・吉崎・上岩井の3地区からおよそ600人が参加。消防団幹部を含む消防団員はじめ、町災害対策本部など総勢約700人におよぶ大規模な訓練となりました。

### 災害想定

平成14年10月20日(日)午前8時45分、三島町中心部に震度5強の直下型地震が発生。このため、家屋の倒壊や火災による多数の負傷者が続出した。崖崩れや河川堤防が崩壊し、浸水等の被害が生じている。



▶防災行政無線により、各地区に随時避難勧告が放送されました。



◀午前9時すぎ、遠藤町長を本部長とする災害対策本部が設置されました。各地区の状況報告の後、直ちに住民避難勧告が下されました。



▶吉崎・上岩井の各地区では、初期消火活動としてバケツリレーが行われました。本番さながら、参加した皆さんの機敏な動きが印象的でした。



◀上岩井・吉崎地区合同の消火器取扱訓練が役場駐車場で行われ、子ども連れなどおよそ400人が参加しました。消火器の使い方については知らない人がほとんど。消防団員の丁寧な指導の下、繰り返し練習していました。



▶脇野町・上岩井の各地区において、防災行政無線の屋外子局の取扱訓練が行われました。災害時には、災害対策本部からの避難勧告等住民への情報手段が寸断されることも予想されます。そうした場合、各地区に配備されている防災行政無線屋外子局を有効に活用していかねばなりません。



◀脇野町地区では、避難場所の脇野町小学校体育館において、救命講習が行われました。参加者は人工呼吸や心臓マッサージなど与那野消防署の救急隊員の説明を真剣に聞いていました。また、ダミー人形を使った人命救助の実技訓練も行われました。

### 9 みんなが協力しあって応急救護

お年寄りや身体の不自由な人、けが人などに声をかけ、みんなで助け合う。



### 7 山崩れ、がけ崩れ、津波に注意する

山間部や海岸地帯で地震を感じたら、早めの避難体制を



### 5 外に逃げるときはあわてずに

外に逃げるときは、瓦やガラスなどの落下物に注意し、落ち着いた行動を。



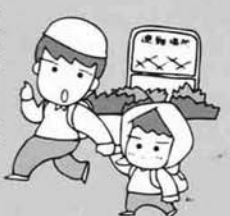
### 10 正しい情報をつかみ、余震を恐れるな

うわさやデマに振り回されない。ラジオやテレビで正しい情報を。



### 8 避難は徒歩で、持ち物は最小限にする

指定された避難場所に徒歩で避難を。車やバイクは使わない。



### 6 狭い路地、塀ぎわ、がけや川べりに近寄らない

ブロック塀・門柱・自動販売機などは、倒れやすいので注意。



### 3 非常脱出口を確保する

特に鉄筋コンクリートの建物内にいるときは、閉めたままだと、建物がゆがみ、出入口が開かなくなることがある。



### 1 まず我が身の安全を図れ

何よりも大切なのは命。地震が起きたら、まず第一に身の安全を確保する。



### 4 火が出たらまず消火

「火事だ!」と大声で叫び、隣近所にも協力を求め、初期消火に努める。



### 2 すばやく火の始末

「火を消せ!」とみんなで声をかけ合い、調理器具や暖房器具などの火を確実に消す。



もし、阪神・淡路大震災のような大地震が再び襲ってきたら…。いざというときに的確に対処できるように、「地震の心得10か条」をしつかりと覚えておきましょう。

家族を守る地震の心得10か条

# 三島町まちづくりビジョン策定委員会名簿

(敬称略)

氏名	大字名	所属・役職名等	氏名	大字名	所属・役職名等
大矢 治 雄	脇野町	第4次総合計画審議会委員	小林 一 雄	上岩井	三島町消防団長
片野 健 一	脇野町	第4次総合計画審議会委員 三島町商工会長	野崎 光 子	脇野町	三島町商工会女性部長
大島 誠	脇野町	第4次総合計画審議会委員	大島 正 則	脇野町	三島町商工会青年部長
東 樹 敬	蓮花寺	第4次総合計画審議会委員	新保 義 宏	逆 谷	越後さんとう農業協同組合 (総務部長)
原 和 夫	藤 川	第4次総合計画審議会委員 三島町社会教育委員長	名古屋 與 一	上 条	長岡地域森林組合(業務課長)
片野 明 夫	上岩井	第4次総合計画審議会委員	小林 一 彌	吉 崎	三島町観光協会会長
柳 秀 樹	吉 崎	第4次総合計画審議会委員	河内 勇	脇野町	三島町体育協会会長
牧野 節 子	脇野町	第4次総合計画審議会委員	高橋 浩	脇野町	三島町文化協会会長
大滝 伸 一	吉 崎	第4次総合計画審議会委員	倉重 勉	藤 川	H14三島中学校PTA会長
小熊 津 治	逆 谷	第4次総合計画審議会委員 H14区長会長	斎藤 文 子	七日市	H14三島中学校PTA副会長
金子 美 清	下河根川	第4次総合計画審議会委員	山田 郁 夫	宮 沢	H14脇野町小学校PTA会長
河内 武 一	脇野町	第4次総合計画審議会委員	永島 圭 子	吉 崎	H14脇野町小学校PTA副会長
小池 敏 雄	鳥 越	第4次総合計画審議会委員	青柳 栄	七日市	H14日吉小学校PTA会長
古井丸 敦 雄	七日市	第4次総合計画審議会委員	小林 伸 子	鳥 越	H14日吉小学校PTA副会長
小林 裕美子	吉 崎	第4次総合計画審議会委員	小池 進	鳥 越	H14区長会副会長
関 充 夫	吉 崎	第4次総合計画審議会委員	近藤 進	瓜 生	H14区長会副会長
曾根 孝 次	気比宮	第4次総合計画審議会委員	阿部 浩 子	鳥 越	日吉地区推薦
中村 勝 榮	七日市	第4次総合計画審議会委員 三島町文化財保護審議会会長	初山 貴 子	鳥 越	日吉地区推薦
結城 幸 作	鳥 越	第4次総合計画審議会委員	永村 正 子	七日市	日吉地区推薦
樺澤 泰 二	脇野町	三島町農業委員長	青柳 早 苗	新 保	吉川地区推薦
西原 武 志	気比宮	三島町民生委員長	河内 裕 子	蓮花寺	天津地区推薦
白倉 治 一	中 条	三島町教育委員会委員長	計 43 名		



## 長岡地域 任意合併協議会が 設置されます

長岡地域8市町村での市町村合併を想定し、昨年12月、長岡地域市町村合併研究会が設置されました。去る10月25日には市町村長による研究会が開催され、これまで一年間の研究成果について最終的なとりまとめが行われました。また、長岡市長からは8市町村による任意合併協議会を今年12月に設立したいとの呼びかけがありました。当町としては、町議会の同意を得て参加する予定であります。



第6回研究会 市町村長会議(10月25日、三島町役場にて)

## 三島町まちづくりビジョン 策定委員会が発足

任意合併協議会が設置されると、長岡地域における市町村合併に向け大きく前進することになり、三島町では、長岡地域での市町村合併に照準を合わせ、合併後の三島町としてのビジョン、役割、主要事業や重要事項等について調査・審議をするため、住民の代表43名からなる三島町まちづくりビジョン策定委員会を組織しました。

三島町まちづくりビジョン策定委員会は、町長の諮問機関として、第四次三島町総合計画審議会委員19名のほか、行政関係団体や各種団体の代表者、各地域の区長推薦による地域推薦者、総勢43名の策定委員が委嘱されました。

今回の策定委員には女性11名を委嘱。合併は町の将来にかかる大きな課題であることから、女性からみた三島町の将来についても大いに意見提言をいただくこととなりました。去る10月2日には、第一回まちづくりビジョン策定委員会が開催され、



遠藤町長の諮問を受ける大矢会長

まちづくりビジョン策定委員会では、第四次三島町総合計画を基本に、次の事項について調査・審議を重ね、その内容を町長に答申することとなります。

### 主な検討事項

- ▼三島町の将来ビジョン
- ▼新市建設計画に搭載すべき事業
- ▼三島町の宝もの再発見と支援施策
- ▼地域コミュニティ組織育成と支援
- ▼長岡地域の市町村合併協議会における重要事項

- 会長には委員の互選により、脇野町の大矢治雄さんが選出されました。同副会長には、鳥越の小池進さんを選任。
- また、ビジョン建設計画検討部会・地域振興検討部会・総合調整部会の3つの専門部会を設けました。それぞれの正副部会長は次のとおりです。
- ビジョン建設計画検討部会
    - 部会長 片野 健一さん(脇野町)
    - 副部会長 結城 幸作さん(鳥越)
  - 地域振興検討部会
    - 部会長 原 和夫さん(藤川)
    - 副部会長 牧野 節子さん(脇野町)
  - 総合調整部会
    - 部会長 大矢 治雄さん(脇野町)
    - 副部会長 小池 進さん(鳥越)



岩 淵 ヒ デ さん  
(高 原)

## 堆肥づくりに抜群のアイデア

「子どもの学習教材（カボチャの種を植える場所）にと思いついたのがきっかけです。」という岩淵さん。「(去年は)スイカの出来が良かったわ。食べきれないほど獲れたから、近所の子もたちも集めてスイカ割りをしました。今年は枝豆の出来が良かったみたい」と毎年豊富に収穫できる喜びを実感されているようでした。また「畑の腐葉土に桜の木の落葉がいいみたいですね。」と堆肥づくりに抜群のアイデアをお持ちのようです。

そして、ごみ問題やリサイクルについては「公園にゴミ箱はいらないわね。ゴミ箱があるといるんなごみが集まってきてしまうでしょ。ごみは本来、持ち帰るもの。一人ひとりが習慣をつけなければいけないですね。」とふだんから感じておられることを話してくださいました。

## 野菜を<sup>も</sup>挽ぐ感触が最高です

昨年の町民農園オープンを機に、「(それまで自宅の裏でやってきた)規模を拡大しようと思ったのがきっかけ」という長谷川さん。実は開園当初の頃を振り返り、こう話します。「この場所(第2農園)は除草作業が大変で、野菜をしつけるまでは容易ではありませんでした。」と。

しかし今では、「トマト、キュウリ、ピーマンをはじめ、ジャガイモ、大根、白菜、ナス、そして冬場には食用菊と、いろんな野菜が獲れます。」何より、「自分で作った野菜を自分の手で挽ぐという感触が最高ですね。」としみじみ語っておられました。一緒に野菜づくりに励んでおられる奥さんも言葉は少ないですが、うなずいておられたのが印象的でした。

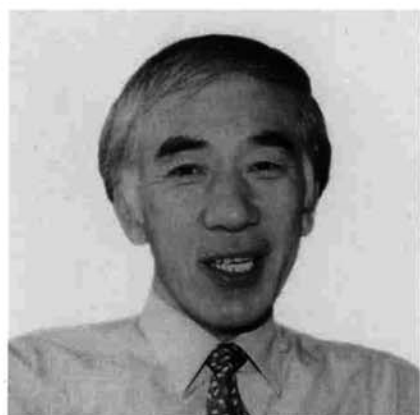
「これからもいろんな野菜に挑戦してみたい。そしてもっと町民農園のことを知ってもらい、多くの人に野菜づくりを楽しんでもらいたいですね。」と町民農園利用者の広がり期待されていました。



長谷川 清 吉 さん (高原南)

## 「日曜菜園」を楽しんでいます

「(仕事が休みの時に)遊び心で『日曜菜園』を楽しんでいます。利用されている皆さんや近所の方との何気ない会話も楽しいですね。」と語る稲垣さん。「昔から母親の畑仕事を見よう見まねで手伝ってましたから…」といわれるように野菜づくりには慣れ親しんだころがあるようです。土質についても「この場所(第2農園)は黒土で、<sup>く</sup>鉄を入れたサクサク感がいいですね。」と感想をもらっていました。また取材の中で、トマトの新しい食べ方も紹介していただきました。「トマトはふつつ夏場が旬ですが、秋口まで待って収穫する完熟きつたトマトもまた格別。もぎたてをまるごと食べた時のあの濃厚な甘さがたまらなく美味しいですね。」と自慢げに話してくださいました。



稲 垣 一 義 さん  
(高原南)

◎町民農園利用者の皆さんには、取材にご協力いただきありがとうございました。

## 研究熱心な野菜づくり

「かつては刈羽方面で養蚕組合に勤めていました。時代と共に組合も解散。退職後の楽しみに野菜づくりに励んでいます。」と町民農園利用のきっかけを話してくださいました高橋さん。利用されている場所(第1農園)では「カブ、ネギ、ニラ、いちご」などバラエティーに跳んだ野菜・果物を作っておられます。「この場所は日当たりがいい。土が新しい分、肥料は多めがいいですね。人間にミネラルが必要なように、野菜や果物にも鉄分は必要なんですよ。」などかなり研究熱心なところが印象的でした。

また、生ごみの堆肥化に関しては「(生ごみの堆肥化は)大切なことですが、カラスなどの害鳥被害も現実にあります。何か対策が必要なのではないでしょうか。」と心配な面も感じておられるようでした。



高 橋 幸 男 さん  
(上原西)

昨年4月にオープンした町民農園。利用されている皆さんに、利用のきっかけなどをお聞きしました。

利用して  
います  
町民農園

## 土質の特徴がつかめず苦勞

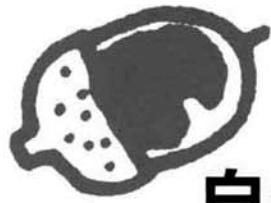
「町内に住む姉と仲間使っています。二人とも勤め人なので、なかなか行けないんですよ。」と町民農園にはあまり足を運ばないという甲野さん。しかし、自宅の裏では、「トマトやナスなど手頃な野菜を作っています。」と家庭菜園にはかなり親しんでおられる様子。生ごみの堆肥化についても「市販の生ごみ処理機を使ってやっています。ごみの減量にもなっているみたいですね。」と以前から実践されているようです。

また、「最初は土の特徴がつかめず、地づくりにいろんな肥料を試してみました。(場所によって土の色が違っているのにも気づき)牛糞をまいたりもしました。最近は花の栽培に変えようかとも思っています。」と感想をもらっていました。

今後は「利用されている皆さんのやり方も大いに参考にしながら、がんばってみたい。」と意気込んでおられました。



甲 野 三 枝 子 さん  
(上 向)



# 自然とふれあい、健康づくり —紅葉健康ウォーキング—



軽やかな足取りで山頂をスタート!



小木ノ城の山頂で昼食タイム

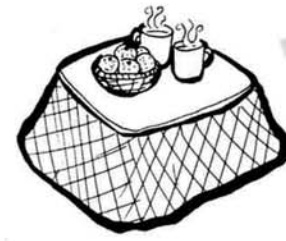
10月14日(月)・体育の日、5歳から80歳代までの町民が参加し、町体育館から小木ノ城趾までの往復約15kmの道のりを自分に適したペースで歩きました。

目的地の小木ノ城趾では、おいしい豚汁のサービスがあり、昼食を食べました。その後の休憩時間には、小学生は木登りや木の間に枯れ木を渡して椅子づくり、大人はきのこと取りやリース用のつる集めなど、思い思いに過ごしました。

さわやかな秋晴れの下、自然とふれあいながら、健康づくりに取り組んだ1日でした。



木登り名人の小学生



# 観衆を魅了した芸能美術祭



10月5日(土)・6日(日)、町体育館を会場に「芸能美術祭」が盛大に開催されました。

美術祭には、各種団体やサークルの作品をはじめ保育所の幼児や小中学生の作品なども展示され、訪れた方々の目を惹きつけました。

5日の夜行われた芸能祭には、8団体が参加し、1年間練習した見事な踊りや美声を披露。発表が終わるたびに観衆から大きな拍手が送られました。





講師の田村藤枝先生（長岡市在住）・三島町押し花サークルの皆さんのご指導と参加者一人一人のアイデアにより素敵なプレートが完成しました。

玄関先や部屋の入り口などに飾るウッドプレートづくり  
にチャレンジしました。  
葉を切ったり、折り曲げたりして、猫やフクロウなどの動物の形を作り、その周りに花や文字を飾りました。

10/5 第2回  
フラワー教室



「花は、優しい気持ちで扱うことが大事です。」という講師先生のお話のとおり、参加者は優しく丁寧に花を扱い、かごの中にきれいに飾りました。

生花をかごに飾るフラワーアレンジメントを体験しました。  
参加者の多くが初心者でしたが、青柳陽一先生（長岡市在住）より「この花の名前は〇〇。長さや飾る位置、本数はこれくらいで。」と、くわしく説明をしていただき、手際よく作品づくりを進めました。

10/19 第3回  
フラワー教室

「みしまウィークエンド夢事業」

学校週5日制対応事業



小千谷市・慈眼寺にて



長岡市・栄涼寺にて

10月16日（水）、長岡市広報広聴課主催の「ながおかの町・再発見ツアー」にふるさと講座の会員が講座の一環として参加。  
長岡のまちのほとんどが焦土となった戊辰戦争にまつわる史跡（長岡市内8か所、小千谷市内3か所）を巡りながら、長岡市観光ボランティアの郡司先生（三島町出身者）の説明をお聞きしました。  
参加者は、目と耳と足で学習を深め、戊辰の戦いの様子や河井継之助の考え方に思いを馳せていたようです。

戊辰の戦いにまつわる史跡を巡る  
—ふるさと講座—

情報玉手箱

「家庭教育学級」開催中！



町教育委員会と町心のかけはし推進協議会、そして、小学校2か校のPTAの共催で、小学生の保護者及び来年度、新1年生の保護者を対象とした「家庭教育学級」を開催中です。

1回目と2回目は既に終わりましたが、残りの2回（下記参照）はこれから参加することも可能です。



◆会場 みしま中央会館 1階・和室

◆日時・テーマ

11月20日（水） 午後7時30分～9時 「子どもたちの食事やおやつ」  
11月36日（火） 午後7時30分～9時 「子育てはゆっくりゆったり」

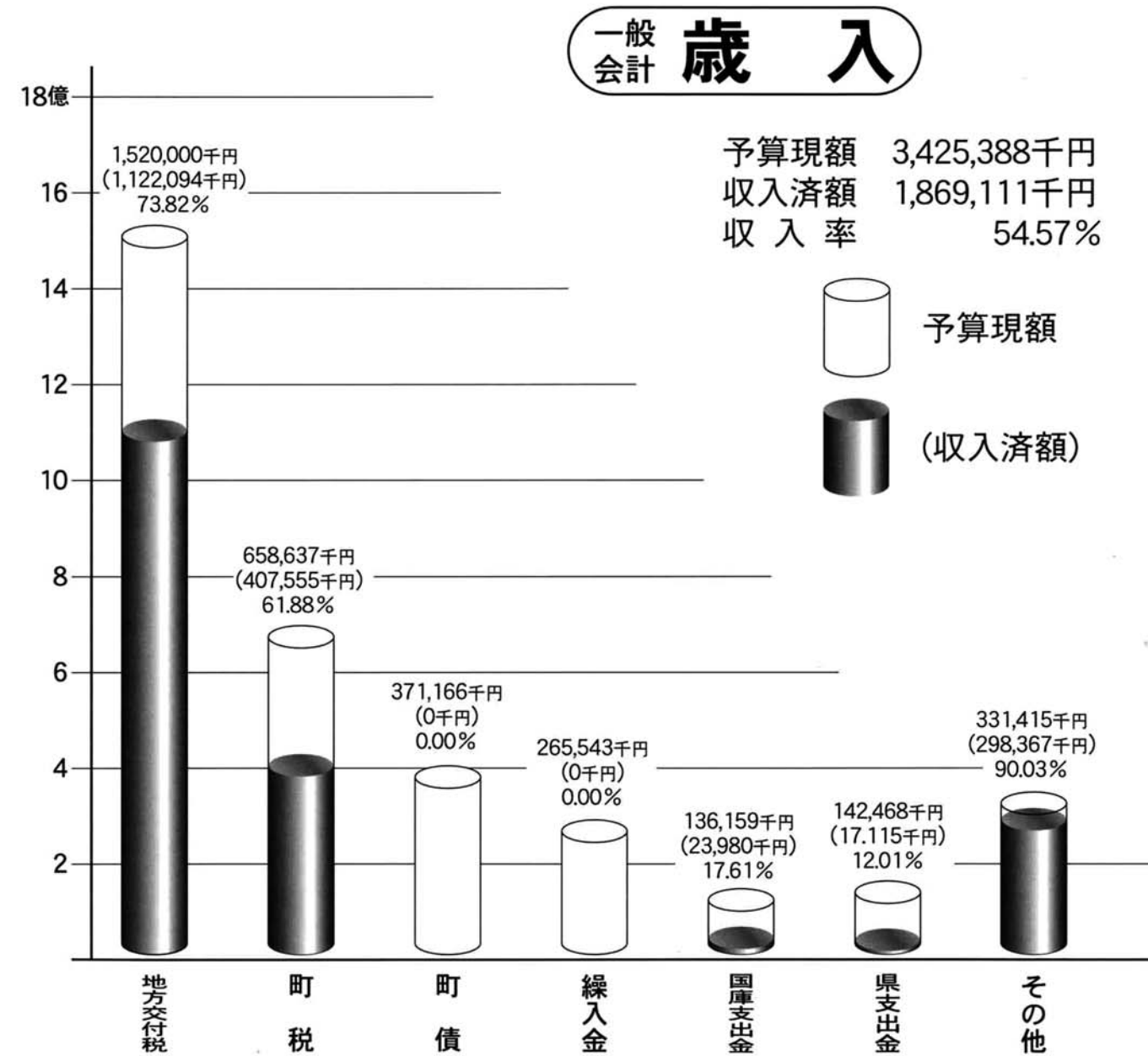
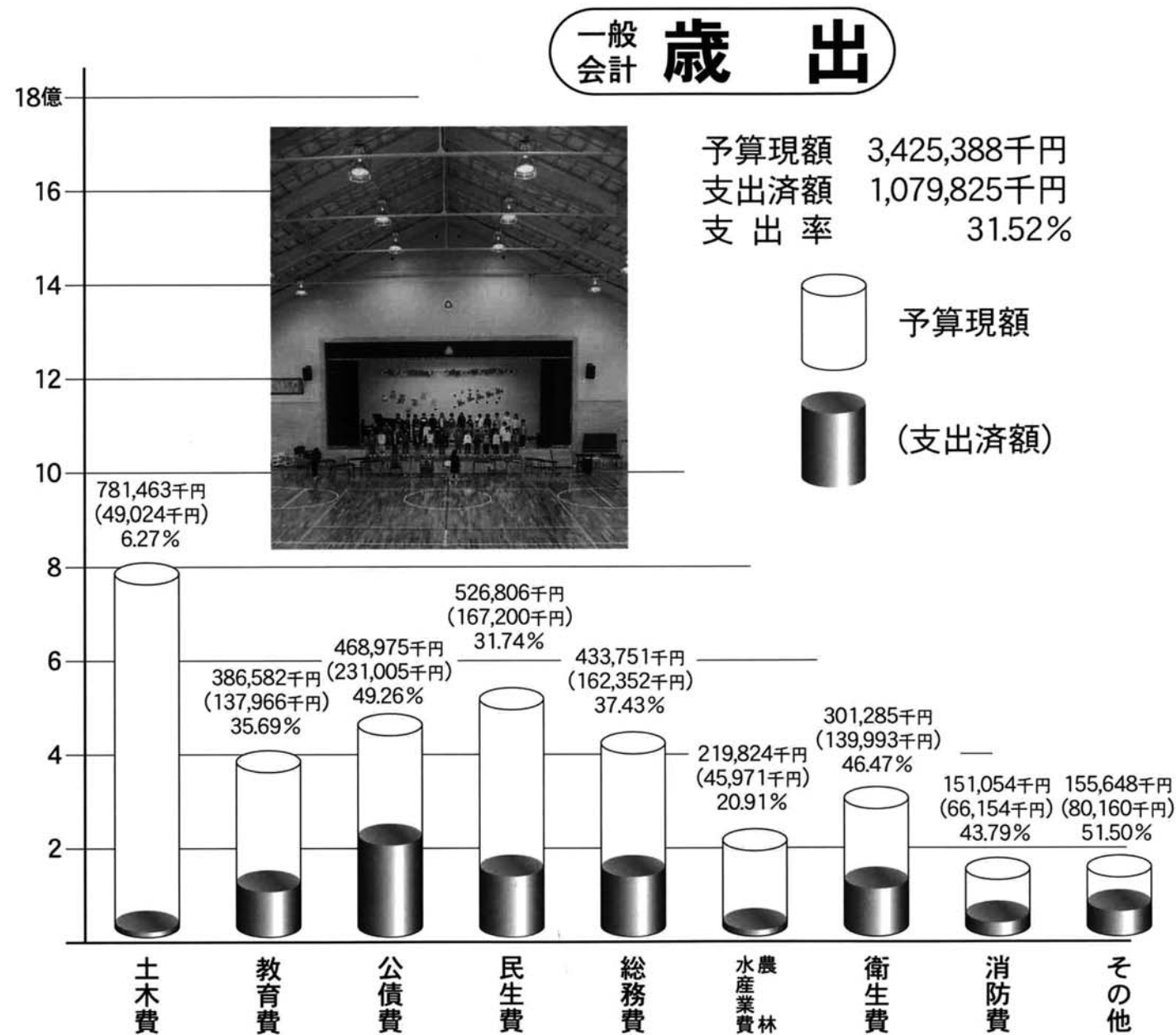
まだ申込みをしていない方で参加を希望する方は、電話にて町教育委員会に連絡してください。

(☎42-2221)

# 町の財政状況を

# お知らせします

皆さんが納めた税金や地方交付税、国・県からの補助金などがどのように使われているのを知っていただくため、町では、毎年1回予算の執行状況を公表しています。今月号では平成14年度上半期（平成14年9月末現在）の予算執行状況等をお知らせします。

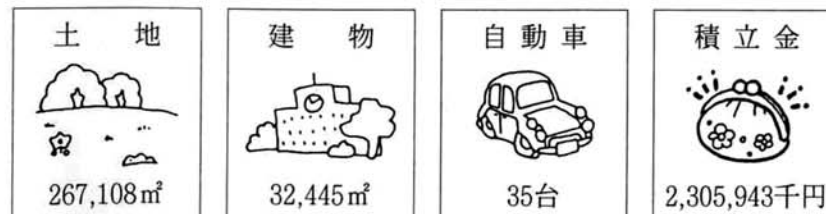


### 特別会計の状況

会計区分	予算現額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	支出済額(千円)	支出率(%)
国民健康保険	456,795	156,410	34.24	158,406	34.68
老人保健	783,538	304,100	38.81	303,573	38.74
介護保険	465,924	148,371	31.84	181,613	38.98
下水道事業	842,208	161,396	19.16	311,504	36.99

※歳入歳出とも前年度からの繰越事業費（繰越明許費分）を含みます。

### 町の財政



### 地方債現在高





# 町職員の給与を公表します

平成14年4月1日現在

## 1. 平成13年度人件費の状況（普通会計決算）

住基台帳人口 (H14.3.31)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	【参考】 平成12年度の 人件費率
7,506人	3,552,016千円	345,398千円	625,206千円	17.6%	18.5%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等が含まれます。

## 2. 平成14年度職員給与等の状況（普通会計予算）

職員数 (A)	給与等				一人あたり 給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
77人	276,779千円	30,785千円	113,601千円	421,165千円	5,469千円

(注) 給与等は当初予算に計上された額です。

(注) 職員手当には退職手当は含まれていません。

## 3. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

(平成14年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
三島町	294,000円	37.9歳	265,300円	48.4歳
新潟県	365,953円	42.7歳	339,900円	45.4歳

## 4. 職員の初任給の状況

(平成14年4月1日現在)

区分		三島町		国		新潟県	
		初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	174,400円	188,900円	177,772円 (181,400円)	191,100円 (195,000円)
	高校卒	141,900円	151,800円	141,900円	151,800円	143,570円 (146,500円)	154,546円 (157,700円)
技能労務職	高校卒	139,000円	148,700円	139,000円	148,700円	140,924円 (143,800円)	151,704円 (154,800円)

(注) 初任給は卒業後直ちに採用された場合の月額です。  
新潟県の( )内は、給与削減前の額です。

## 5. 一般行政職の級別職員数の状況

(平成14年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主事	主査	係長・主査	課長補佐・参事	課長	課長	—
職員数	0人	9人	12人	6人	9人	4人	3人	3人	46人
構成比	0.0%	19.6%	26.1%	13.0%	19.6%	8.7%	6.5%	6.5%	100%

(注) 三島町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。(税務職・福祉職等を除く)

町職員の給与を知っていただくため、概要を公表します。

これは、町職員の給与がみなさんの税金の一部によりまかなわれていることから、その実態を公表し、町政に対するより一層のご理解とご協力をいただくために実施するものです。

なお、ここに記載する給与などは、すべて税金や保険料などを差し引く前の額で、いわゆる「手取り」ではありません。

## 6. 職員手当の状況

区分	三島町	国
期末手当 勤勉手当	◆支給割合 期末手当/勤勉手当 6月期 1.45月分/0.6月分 12月期 1.55月分/0.55月分 3月期 0.55月分/ 計 3.55月分/1.15月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置有	同じ
扶養手当	配偶者 16,000円 配偶者以外の扶養親族2人まで 1人につき 6,000円 配偶者以外の扶養親族3人目から 1人につき 3,000円 扶養親族でない配偶者がある場合は扶養親族のうち 1人のみ 6,500円 配偶者のない職員は扶養親族のうち1人のみ 11,000円 満16歳年度から満22歳年度末までの間にいる子(特定期間という) 1人につき 5,000円加算	同じ
住居手当	◆借家・借間 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対し負担している家賃の額に応じて最高27,000円まで支給 ◆持家居住者(世帯主) 1,000円 ただし、住宅を新築・購入の場合 5年間 2,500円	同じ
通勤手当	◆交通機関等利用者 負担している運賃の額に応じて最高45,000円まで支給 ◆交通用具(自動車等)使用者 片道の使用距離に応じて2,000円(2km以上5km未満)から最高20,900円(40km以上)まで支給	同じ
退職手当	支給率 自己都合 勤奨・定年 動続20年 21.0月分 28.875月分 動続25年 33.75月分 44.55月分 動続35年 47.5月分 62.7月分 最高限度額 60.0月分 62.7月分 その他加算措置 *定年前早期退職特例措置(2%~20%加算) *退職時特別昇給 原則1号給、勤奨及び20年以上勤務の場合は1号給加算	同じ 原則1号給加算

## 10. 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

(各年4月1日現在)

区分	平成12年 計画前年	平成13年 1年目	平成14年 2年目	平成15年 3年目	平成16年 4年目	平成17年 5年目	(参考) 数値目標
一般行政職		3	5	4	3	1	
増員		3	5	4	3	1	
差引		0	0	0	0	0	
職員数	60	60	60	60	60	60	60
特別行政職		1	1	1	2	2	
増員		2	1	1	2	2	
差引		△1	1	0	0	0	
職員数	12	11	12	12	12	12	12
公営企業等会計		1					
増員		3					
差引		2					
職員数	4	6	6	6	6	6	6
合計		5	6	5	3	3	
増員		6	7	5	3	3	
差引		1	1	0	0	0	
職員数	76	77	78	78	78	78	78

(注) 教育長は除く。

## 7. 昇給期間短縮の状況

職員数 (A)	平成12年度	平成13年度
	74人	77人
普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	13人	16人
比率 (B/A)	17.6%	20.8%

## 8. 特別職の報酬等の状況 (平成14年4月1日現在)

区分	月額	期末手当
給料	町長 749,000円 助役 600,000円 収入役 569,000円 教育長 520,000円	◆支給割合 6月期 1.45月分 12月期 1.55月分 3月期 0.55月分 計 3.55月分
報酬	議長 270,000円 副議長 204,000円 議員 189,000円	

## 9. 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年 増減数	主な 増減理由
	平成13年	平成14年		
一般行政	議会	2	2	
	総務	17	17	
	税務	5	5	
	農林	6	6	
	商工	1	1	
	土木	5	5	
	民生	20	20	
衛生	4	4		
計	60	60		
特別行政	教育	12	13	1 欠員の補充
	小計	12	13	1
	下水道	2	2	
公営企業等	その他	4	4	
	小計	6	6	
総合計	78	79	1	

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり教育長を含み臨時又は非常勤職員を除いています。



# CALENDER

11月 NOVEMBER

16 土	
17 日	
18 月	にこにこクラブ 9:30 中央会館
19 火	いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階 新保なかよしクラブ 9:00 新保集落センター 女性セミナー「郷土食とおやつ」 9:30 保健センター 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
20 水	お誕生歯科健診 (H13.7~H13.9出生児)13:15~13:25 受付 2歳児歯科健診 (H12.8~H12.9出生児)13:35~13:45 受付
21 木	藤宮会 9:00 藤宮集落センター 女性セミナー「手先を動かそう」 13:30 交流センター
22 金	こころの健康講座③ 与板町町民体育館
23 土	勤労感謝の日
24 日	第7回町民ソフトバレーボール大会 9:30 三島中学校
25 月	1歳6か月児健診 (H13.1~H13.4出生児) 13:15~13:30受付
26 火	いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階 上条つくし会 9:00 上条公民館 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
27 水	女性セミナー「手先を動かそう」 13:30 交流センター
28 木	国民健康保険税 下水道使用料 下水道受益者負担金(第3期) } 口座振替日
29 金	
30 土	
1 日	長岡市みしま体育館利用開始 そば打ち体験まつり 10:00 大杉会館
2 月	ひよこクラブ 9:30 中央会館
3 火	いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階 保健委員研修 9:00 保健センター 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館

12月 DECEMBER

4 水	逆谷ほたるの会 9:00 逆谷集落センター 2歳6か月児歯科健診 (H12.3~H12.4出生児)13:15~13:25 受付 3歳6か月児歯科健診 (H11.3~H11.5出生児)13:35~13:45 受付
5 木	特設人権相談所 10:00~15:00 中央会館
6 金	蓮花寺ひまわり会 9:00 蓮花寺集落センター 禁煙教室② 13:30 保健センター
7 土	長岡市みしま体育館オープニングセレモニー
8 日	
9 月	上岩井ふれあい会 9:00 上岩井ふれあいセンター
10 火	いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階 鳥越いきいき教室 9:00 鳥越南集会所 女性セミナー「おせち料理と保存食」 9:30 保健センター 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
11 水	
12 木	藤宮会 9:00 藤宮集落センター
13 金	乳児相談 (H14.8~H14.9/H14.3~H14.4出生児) 9:00~9:20 受付
14 土	
15 日	
16 月	上条つくし会 9:00 上条公民館 にこにこクラブ 9:30 中央会館
17 火	いきいき広場 9:00 デイサービスセンター2階 新保なかよしクラブ 9:00 新保集落センター 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
18 水	下河根川さつき会 9:00 下河根川センター 三種混合1期① (H13.10~H14.3出生児) 13:45~14:30 受付
19 木	
20 金	瓜生くつろぎ会 9:00 瓜生集落センター

☉は乳幼児保健行事です。会場はいずれも保健センターです。  
乳児相談の時、乳児健診無料券、神経芽細胞腫検査セットをお渡ししますので、必ずおいでください。

11月1日現在  
( )内は前月比



平成14年11月1日現在  
交通死亡事故 **0** は  
連続425日です。

## 平成15年 賀詞交換会

町主催の新年賀詞交換会を開催いたします。多数のご参加をお願いいたします。  
▶日時 平成15年1月3日(金) 正午から  
▶会場 みしま中央会館  
▶会費 一人2,000円  
(申込時に納入してください。)  
▶申込 12月18日(水)までに総務課までにお申し込みください。  
◎総務課庶務係 ☎42-2221 内線312

## 平成15年度 保育所児童の入所申込

平成15年4月から保育所に新規入所を希望される児童または転所を希望される児童の申込みを受け付けます。「保育所入所申込書」は役場保健福祉課、南部保育所、北部保育所で入所希望者に配布いたします。手続きは11月15日から29日までの間をお願いいたします。  
現在保育所に入所中の児童で、引き続き平成15年度の入所を希望される場合は、各保育所を通じて別にご案内いたしますので、手続きは必要ありません。  
また、三島町内に住所があり、町外の保育所に入所されている場合は、保健福祉課までご連絡ください。

1. 入所対象児童  
(1)保護者が労働または疾病等の理由で児童の保育に当たれない場合  
(2)保育内容・入所基準・添付書類等については、申込書とともにお渡しする「入所のしおり」および説明書を参照してください。
  2. 受付期間 平成14年11月15日(金)~29日(金)
  3. 申込場所 保健福祉課 北部保育所、南部保育所
- ※受付期間終了後でもやむを得ない理由が発生した場合は受け付けいたします。

保健福祉課福祉係 ☎42-2221 内線235

**町税等の口座振替領収通知の方法が変わります**  
町民課 内252

町税等の納付について、口座振替のご依頼をいただいていた皆様には、町税等領収通知は、全税目(町県民税、固定資産税、国民健康保険税等)について期別ごとに領収証書を発行してまいりましたが、本年12月分からは発行しないことになりました。代わりに、1年間分(毎年

1月分から12月分まで)を翌年1月に「口座振替領収通知書」として発行することになりました。通帳の記入と合わせ、町税等の納付のご確認に活用していただきますようお願いいたします。  
また、国民健康保険税等については、この「口座振替領収通知書」が確定申告の際の社会保障料控除の資料として利用できますので、大切に保管していただきますようお願いいたします。